

## 米粉活用研修会を開催

現在、米の消費量の減少に伴い、米価が大きく下落し、生産者は厳しい状況となっています。このような現状のまま進むと生産者数や米の作付面積が大幅に減少することが懸念されます。

そこで町では、米の消費拡大対策の一環として、宮城県で米粉の普及・推進活動を行っている有限会社菅原商店の菅原啓子さんを講師に招き、米粉の商品化に係る米粉活用研修会を開きました。

研修会の会場には、町と連携して米粉を活用した商品開発を進めていただいている、福島県立小野高等学校の調理室をお借りし、充実した設備の中で実施することができました。

研修会には、小野高等学校の生徒や小野町食生活改善推進員、商工会加盟店、生産組合ペルサルーテから約30人の方が参加し、主催者である町長のあいさつに続き、会場となった小野高等学校の渡辺校長先生からの歓迎のあいさつをいただきました。

研修会では、米粉の普及、特性に関する講演や製粉方法の違う3種類の米粉を活用し、調理実習が行われました。特に、調理実習では、さまざまなレシピが紹介され、研修用の8種類のレシピの中から4種類の料理を作りました。参加された一人一人が意欲的に取り組んでいました。

町の基幹作物である米の生産を継続的に行えるように、農商工連携した商品化につなげ、米の消費拡大を進めていきます。



1\_実習の様子 / 2\_菅原啓子さんによる講習 / 3\_米粉のらくがん(左)といちご大福

## 小野町シニアお元気会から 小野町社会福祉協議会へ寄付

小野町シニアお元気会から、年間を通じた各種ゴルフ大会時に参加者会員の皆さんから募った浄財を「町の社会福祉の増進に役立ててください」と会を代表し、会長の佐藤信忠さんから小野町社会福祉協議会にご寄付いただきました。ご厚意に対し厚くお礼申し上げます。



町長に寄付を手渡す  
佐藤会長(右)

## 小野小町ふるさと応援寄付金へ ご寄付ありがとうございます

「小野小町ふるさと応援寄付金」へご協力をいただき、小野町を応援していただいています。

寄付金を納入いただき、広報紙への掲載承諾があった方は次のとおりです。

倉島 秀明 様(埼玉県さいたま市)  
吉田千賀子 様(東京都港区)  
佐藤 武臣 様(神奈川県相模原市)